

国際シンポジウム

「ASEAN 地域における持続可能な消費と生産に向けたグリーン公共調達と環境ラベル」

"Green Public Procurement and Eco-labelling toward Sustainable Consumption and Production in ASEAN region"

国際市場における環境配慮型製品の流通促進のため、各国が独自の環境基準に基づきグリーン公共調達(GPP)や環境ラベルの制度(ISO14024 に基づくタイプ I 環境ラベル制度)を展開しています。特に ASEAN 地域においては、現在 GPP や環境ラベルの制度が構築されつつある国が多く、ASEAN 諸国での環境ラベル制度を中心とした制度や基準の調和のあり方が注目されています。

また ASEAN 地域では、国連環境計画(UNEP)の「持続可能な消費と生産に関する 10 カ年の枠組み(10YFP)」や、EU またはドイツ等による直接的な支援により、同地域における GPP と環境ラベルを有機的に関連付けて推進しようとする取り組みが進められており、日本の国際経済においても重要な意味を持っています。

本シンポジウムでは、ASEAN 地域を中心に専門家を招き、各国の GPP とそれに密接に関係するタイプ I (ISO14024) 環境ラベルを解説します。また、講演者による、持続可能な消費と生産に向けた GPP と環境ラベル制度の役割についてのパネルディスカッションも行います。

<ASEAN 各国のタイプ I 環境ラベル>



インドネシア



マレーシア



フィリピン



シンガポール



タイ



ベトナム

◇概要

- ◆ 日時：12月11日(木)14:00-17:30
- ◆ 会場：東京ビッグサイト 会議棟 6階 607・608 会議室
URL: <http://www.bigsight.jp/access/transportation/>
- ◆ 主催：環境省、日本環境協会(エコマーク事務局)、国際グリーン購入ネットワーク
- ◆ 費用：無料
- ◆ 定員：200名(事前申込制・先着順)
- ◆ 言語：英語(日英の同時通訳あり)

◇講演者等のプロフィール

[基調講演①]



中原 秀樹氏、東京都市大学大学院 環境学部 教授

東横学園女子短大助教授、マンチェスター・メトロポリタン大学客員教授を経て現職に。専門は「持続可能な消費」。環のくらしフォーラム座長、産業構造審議会専門員などの公職を歴任。教職の傍らグリーン購入ネットワーク名誉会長、国際グリーン購入ネットワーク会長としてNPO活動にも従事。2013年1月から国連環境計画(UNEP)の持続可能な公共調達イニシアティブ(SPP)のマルチステークホルダーアドバイザリーコミッティーのメンバーに就任。

[基調講演②、パネリスト]

◆国連環境計画(UNEP)



Mr. Farid Yaker, Programme Officer, Division of Technology, Industry and Economics, Sustainable Consumption and Production Branch, United Nations Environment Programme

カリフォルニア大学修士号(農業経済学)。現在、国連環境計画(UNEP)にて持続可能な公共調達(SPP)プログラムを担当。

[モデレーター]



平尾 雅彦氏、東京大学大学院 工学系研究科 教授

工学博士。1996年より東京大学工学系研究科化学システム工学専攻講師。2006年4月より現職。環境省グリーン購入法特定調達品目検討会委員、グリーン購入ネットワーク会長、エコマーク運営委員会委員長、日本LCA学会 副会長等を務める。

[講演およびパネリスト]

◆インドネシア



Ms. Nurmayanti, Head of Division for Environmental Management & Testing Standardization, Ministry of Environment Republic of Indonesia

1994年インドネシア環境省入省。ISO14001等の環境マネジメント規格の制定部門ならびにタイプI、II環境ラベル基準策定・導入部門の責任者。また、グリーン公共調達政策の枠組み並びに導入・普及にも携わっている。

◆マレーシア



Mr. Asdirhyme bin Abdul Rasib, Under Secretary, Green Technology Sector, Ministry of Energy, Green Technology and Water (KeTTHA)

1997年マレーシア科学技術環境省入省。現在、エネルギー・グリーンテクノロジー・水道省(KeTTHA)でグリーンテクノロジー部門に所属し、中小企業向けのグリーン技術開発を担当。

◆フィリピン



Mr. June M. Alvarez, Executive Director, Philippine Center for Environmental Protection and Sustainable Development, Inc. (PCEPSDI)

2005年-2007年グリーンチョイスフィリピン環境ラベルプログラムの副事務局長兼プログラムマネージャー。2008年からフィリピンのタイプI環境ラベルを運営するフィリピン環境保護および持続可能な発展センター(PCEPSDI)の事務局長に就任。

◆シンガポール



Mr. Kelvin Lai, Senior Administration Manager, Green Label and Certifications /Partnerships Development, Singapore Environment Council (SEC)

MBA取得。2011年からシンガポール環境協議会(SEC)のパートナーシップ部およびコミュニケーション部門の上級総務マネージャー。シンガポールグリーンラベルの認証業務を担当し、グリーンラベルの対象分野や認証数の拡大に取り組んでいる。

◆タイ



Mr. Sirithan Pairoj-Boriboon, *Advisor to Thailand Environment Institute, Thailand Environment Institute (TEI)*

30 年以上環境問題に携わり、タイグリーン公共調達、低炭素ラベルおよびカーボンフットプリント等を主導。2000 年からタイプ I 環境ラベル運営機関タイ環境研究所(TEI)の役員。現在、アドバイザーとしてグリーンラベル事業を担当。

◆ベトナム



Dr. Duong Thanh AN, *Director / Chief of the Vietnam Green Label office, Department of Policy and Legal Affairs, Vietnam Environment Administration (VEA), Ministry of Natural Resources and Environment (MONRE)*

環境政策並びに法的枠組みを担う天然資源環境省 ベトナム環境総局の局長を補佐する政策法務局の管理官。2014 年 6 月に採択された環境保護に関する既存の包括的法律の改定業務ならびにベトナムグリーンラベルプログラム(タイプ I 環境ラベル)の事務局長も兼任。

◇プログラム

-
- 1. 開会挨拶** 14:00-14:05
小林 正明(環境省 総合環境政策局長)
- 2. 基調講演①**
『日本のグリーン公共調達(GPP)/環境ラベルの現状と国際貢献』 14:05-14:15
中原 秀樹氏 (国際グリーン購入ネットワーク(IGPN)会長、東京都市大学大学院 教授)
- 基調講演②**
『SPP と環境ラベル : UNEP の世界的貢献』 14:15-14:30
Mr. Farid Yaker (国連環境計画(UNEP))
- 3. ASEAN 各国の GPP と環境ラベルの取組**
- [講演①]**
『グリーン製品とグリーン公共調達(GPP)の政策の実施』 14:30-14:45
『GPP とエコラベルの挑戦; インドネシアの全体像』
Ms. Nurmayanti (インドネシア環境省)
- [講演②]**
『マレーシアの政府グリーン調達』 14:45-15:00
Mr. Asdirhyme bin Abdul Rasib (エネルギー・グリーンテクノロジー・水道省(KeTTHA))
- [講演③]**
『グリーン公共調達方針と国家環境ラベルプログラム グリーンチョイスフィリピン』 15:00-15:15
Mr. June M. Alvarez (フィリピン環境保護および持続可能な発展センター(PCEPSDI))
- [講演④]**
『シンガポールのグリーン公共調達と環境ラベル』 15:15-15:30
Mr. Kelvin Lai (シンガポール環境協議会(SEC))
- [講演⑤]**
『タイのグリーンラベルスキームとグリーン公共調達』 15:30-15:45
Mr. Sirithan Pairoj-Boriboon (タイ環境研究所(TEI))
- [講演⑥]**
『ベトナムのグリーン公共調達と環境ラベル』 15:45-16:00
Dr. Duong Thanh AN (天然資源環境省(MONRE))
- 4. 質疑応答** 16:00-16:15
~休憩 10分~
- 5. パネルディスカッション**
- テーマ『持続可能な消費と生産に向けた GPP と環境ラベル制度の役割』 16:25-17:25
- モデレーター** 平尾 雅彦氏 東京大学大学院 教授
- パネリスト**
- Mr. Farid Yaker (国連環境計画(UNEP))
Ms. Nurmayanti (インドネシア環境省)
Mr. Asdirhyme bin Abdul Rasib (エネルギー・グリーンテクノロジー・水道省(KeTTHA))
Mr. June M. Alvarez (フィリピン環境保護および持続可能な発展センター(PCEPSDI))
Mr. Kelvin Lai (シンガポール環境協議会(SEC))
Mr. Sirithan Pairoj-Boriboon (タイ環境研究所(TEI))
Dr. Duong Thanh AN (天然資源環境省(MONRE))
- 6. 閉会** 17:25-17:30
宇野 治(公益財団法人日本環境協会 常務理事)
-

※ プログラムは予告なく変更される場合があります。

「グリーン公共調達制度および環境ラベル制度に関する担当者意見交換会」 "Working-level Meeting for GPP and Eco-labelling Programme"

◇概要

- ◆ 日時：2014年12月12日(金) 14:00~16:00
- ◆ 会場：東京ビッグサイト会議棟 601 会議室
- ◆ 言語：日英同時通訳
- ◆ 出席者：東京大学大学院教授 平尾雅彦氏、環境省、海外招聘者、日本環境協会(エコマーク事務局)、国際グリーン購入ネットワーク 他

◇プログラム (予定)

1. 開会挨拶

大熊 一寛(環境省 総合環境政策局 環境経済課長) 14:00-14:08

2. 日本の GPP と環境ラベル制度の概要と国際調和の取組(発表)

14:08-14:48

関根 瑞恵(環境省 総合環境政策局 環境経済課)

大澤 亮(公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局)

3. 意見交換

14:48-15:55

テーマ

- ① 本国での GPP、環境ラベルの導入・実施の際の問題点や課題について
- ② ①の課題のうち、どのような情報や支援があると、取組が進めやすいか。
- ③ GPP/環境ラベルを実施する上で ASEAN 地域においてどのような協力が必要か。

4. 閉会

15:55-16:00

◇アクセス

東京ビッグサイト

東京都江東区有明 3-11-1

URL: <http://www.bigsight.jp/access/transportation/>

- りんかい線 「国際展示場」駅下車 徒歩約7分
- ゆりかもめ 「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分

[12/11]会議棟 6階 607+608 会議室

[12/12]会議棟 6階 601 会議室

